授業科目　カウンセリング技法

【担当教員名】	対象学年	3	対象学科	社会
伊東　正裕	開講時期	前期	必修選択	選択
	単位数	2	時間数	30

【ディプロマポリシーとの関連性】

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
○			○	○

【概要・一般目標：GIO】

ソーシャルワーカーが社会福祉の各分野において対象となる人を適切に支援するためには、こころの相談としての広義のカウンセリング技法を確実に身につけておく必要がある。この授業では、「カウンセリング論」で学習したカウンセリングの基本的な考え方や技法をふまえ、事例検討やロール・プレイング、グループ討議を通して、社会福祉の各分野における心理的問題を理解し、解決するための実際的なカウンセリング技法を習得する。

【学習目標・行動目標：SBO】

1．社会福祉におけるカウンセリングの必要性や意味について説明できる。
2．社会福祉におけるカウンセリングの対象と、各分野における課題について検討し、説明できる。
3．社会福祉におけるカウンセリングの実際について、ロール・プレイングやグループ討議によって事例検討できる。
4．社会福祉の各分野でクライエントの心理的問題を理解し、適切に援助を行うことができる。

回数	授業計画・学習の主題	SBO番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	オリエンテーション・カウンセリングとは？	1、2	講義
2	社会福祉におけるカウンセリングの必要性・意味	1、2	講義
3	社会福祉各分野におけるカウンセリングの対象と課題	1、2	講義
4	クライエントの心理的問題の理解と心理的援助	3、4	事例検討、ロール・プレイング、グループ討議
5	〃	〃	〃
6	〃	〃	〃
7	〃	〃	〃
8	〃	〃	〃
9	〃	〃	〃
10	〃	〃	〃
11	〃	〃	〃
12	〃	〃	〃
13	〃	〃	〃
14	〃	〃	〃
15	まとめ	1～5	講義

【使用図書】	＜書名＞	＜著者名＞	＜発行所＞	＜発行年・価格 他＞
教科書 （必ず購入する書籍）	福祉現場のロールプレイング	伊藤正裕	久美出版	2008・1,900円
参考書	面接法（追補版）	熊倉伸宏	新興医学出版	2003・1,500円
その他の資料	適宜プリントを配布する。			

【評価方法】

・授業の参加状況
・提出物の提出状況
・期末レポート
以上を総合的に評価する。

【履修上の留意点】

この授業は､原則として２年次に「カウンセリング論」を受講した学生を対象とする。
未受講の場合は上の参考書を通読しておくこと。
また精神保健福祉士の受験資格を取得しようとする学生は履修することが望ましい。
グループワークやロール・プレイングを中心に行うので、積極的に参加すること。